

小築海島と冠島



- 冠島老人嶋神社 683.07km - 早池峰神社 - 小築海島 683.07km
- 冠島老人嶋神社 92.79km - 太郎坊宮 (阿賀神社) - 小築海島 92.79km
- 冠島老人嶋神社 117.56km - 向山古墳 - 小築海島 117.56km
- 冠島老人嶋神社 122.08km - 太田八幡宮神社 - 小築海島 122.08km
- 冠島老人嶋神社 123.69km - 西川八幡神社 - 小築海島 123.69km
- 冠島老人嶋神社 299.27km - 薬師寺 - 小築海島 299.27km

負頂角

早池峰神社

早池峰山（1917m）山頂にある奥宮に対する里宮。早池峰山への登山口は、東西南北に存在し、四方の登山口それぞれに早池峰神社がある。西の登山口（大迫町）には、元池上院妙泉寺であった早池峰神社。東の登山口（江繋）には、元新山堂であった早池峰神社。北の登山口（門馬）には、元新山大権現であった早池峰神社。そして当社、南の登山口には、元持福院妙泉寺であった早池峰神社。

大同元年（806）、来内村の獵師藤蔵が山中で十一面観音の尊像に遭遇。感銘して、後に早池峰山山頂に奥宮を建立した。その後、藤蔵は普賢坊と名を変え、現在地には新山宮を建立した。斎衡年中（854～857）、慈覚大師が当地に宮寺を建立し、山頂の霊池に因んで妙泉寺と名づけ、新山宮を神宮とした。明治の神仏分離により、早池峰神社と改称した。当地（遠野）と早池峰山との間には、前薬師と呼ばれる山があり、直接、早池峰山の全容を見ることはできない。

http://www.genbu.net/data/mutu/hayatine_title.htm

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-82

左脇侍底角

冠島 老人嶋神社

若狭湾の冠島にある神社。丹後風土記残欠には凡海坐息津島おおしあまにますおきつしま社。「室尾山観音寺神名帳」に正二位息津嶋明神とある。老人嶋明神、あるいは恩津島社ともよばれる。若狭湾沿岸の漁民の崇敬厚く、とくに野原・小橋・三浜三村の氏神として祀られてきた。祭神は天火明あまのほあかり命・日子郎女ひこいらつめ命と伝える。幟は「老人嶋大明神」と「恵比須神社」と書かれている。

雄島参りとして伝わるペーロン（白龍）競艇は周辺漁民の古い来歴を示すものと思われるが、これは南方系漁民の民俗であろうし、祭神：日子郎女神は天照大神のプロトタイプであろう。日子郎女神と火明命があわせ祀られる場合は母子神あるいは夫婦神の関係と思われる。老人嶋神社は、本来は海照神とエビスさんを祀る神社でなかろうか。

http://www.geocities.jp/k_saito_site/doc/tango/oitsimaj.html



杳島・冠島は、舞鶴市の北方に浮かぶ一対の孤島であり、国祖の大神（国常立尊）ご隠退の島である。三千年の昔、この世の造り主である国祖の大神は、邪神によって綾の聖地から良（東北）にある杳島にご隠退された。良の金神といわれ、崇り神、悪神として忌み嫌われたが、永いあいだ杳島に住居され、世が潰れないように蔭から守護されてきた。（大本教）

<http://www.omt.gr.jp/modules/news/index.php?page=article&storyid=67>

常世島（とこよじま）、竜宮島とも呼ぶ
京都府舞鶴市野原

右脇侍底角

小築海島

無人島（離島）である。周辺は禁漁地区に指定されており、観光船以外は立ち寄ることが出来ない。島全体が伊勢志摩国立公園の特別地域、海域がその普通地域の指定を受けている。神社らしき祠や石の祭壇が祭られている。毎年この島では祭りがあり、7月11日だけ地元の漁師が島に入れる。中には八幡神社と呼ばれる神社があり、供える食物を漁師が採るという。

三重県鳥羽市答志町 小築海島



勝頂角

太郎坊宮（阿賀神社）

欽明天皇の時代、聖徳太子が箕作山に瓦屋寺を創建したときに霊験があって創建されたと伝える。後に伝教大師（最澄）が参籠し、社殿・社坊を献じたという。山岳信仰の霊地として多くの修験者が参籠した。その修験者の守護神とされたのが「太郎坊の天狗」で、現在も神社の守護神とされる。本殿前にある夫婦岩は、神の神通力によって開かれたと伝えられ、悪心のある者が間を通ると挟まれるとされる。

由緒書

御祭神 正哉吾勝勝速日天忍穂耳大神—マサカアカツカチハヤヒアメノオシホミミノオオカミ—



太郎坊宮にお祀りする神様は、伊勢神宮の天照大神の第一皇子神（人間でいう長男）にあたります。神様のお名前には「まさに勝った、私は勝った。朝日が昇るかのように、鮮やかに、速やかに勝利を得た」という、勝利を象徴する意味が込められています。そのお名前の通り、勝利と幸福を授ける神様として信仰されています。古くから「神験即現（＝しんげんそくげん、神様のご利益がすぐに現れる）」の大神とたたえられ、聖徳太子をはじめ、伝教大師最澄や源義経、室町幕府近江守護職佐々木六角氏などの尊崇を集めました。

滋賀県東近江市小脇町 2 2 4 7

向山古墳

古墳時代の前期に属し、独立丘陵を利用して設けられた西向きの方後円墳である。墳丘は早くから開墾されて植木畑となり、後円部は一部が採土されている。後円部南側の池畔に平安時代末期の窯跡があり、いまでも窯の一部が遺っている。ここで焼かれた瓦は宇治の平等院、京都の醍醐寺をはじめ近畿各地に運ばれている。

大阪府八尾市光町 2 丁目

太田八幡宮神社

御祭神；品陀別命

免田神社は中河内郡大正村大字大田字免田にあり。品陀別命を祀れり。由緒は詳らず、明治3年4月本地内にありし、巽神社・品陀別命、天皇西川神社・品陀別天皇を合祀し、同年5年村社に列し、同40年1月神饌弊帛料供進神社に指定せらる。境内は255坪を有し、本殿・拝殿・神楽所・社務所等を存す。末社に水分神社、大神神社あり。氏地は本地一圓にして例祭は10月15日なり。各町が地車を担いで本宮宮入する。旧称免田神社。大阪府神社史資料より

神社本庁非加盟神社

大阪府八尾市太田 1 丁目 1 9 5

西川八幡神社

不明 大阪府羽曳野市恵我之荘 2 丁目 6

薬師寺

不明 高知県室戸市室戸岬町

備考

封印する十字架型のしくみ。小築海島+冠島老人嶋神社を使って早池峰山を封じて気をひく。早池峰山の開山は 806 年だがおそらくもっと古い時代に祭祀場は作られていたのでは。

